

# 第2回 八代港港湾脱炭素化推進協議会

## 議事概要

### 1. 日時

令和5年11月29日(水) 10:00～12:00

### 2. 場所

八代グランドホテル 2F 「瑞穂」 (web、対面併用)

### 3. 出席者

合同会社くまもと森林発電、ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社 (web)、東西オイルターミナル株式会社、西田精麦株式会社、日本製紙株式会社、パシフィックグリーンセンター株式会社、メルシャン株式会社、八代港運協会、八代商工会議所、八代飼料株式会社、九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所、熊本県 環境生活部 環境局 環境立県推進課、熊本県 商工労働部 産業振興局 エネルギー政策課、八代市 市民環境部 環境課、八代市 経済文化交流部 商工・港湾振興課、熊本県 土木部 河川港湾局 港湾課 (事務局)  
環境省 九州地方環境事務所 地域脱炭素創生室 (ゲストスピーカー)  
株式会社 IHI (ゲストスピーカー)

### 4. 議事概要

#### (1) 前回の振り返り、アンケート調査結果 (CO2 排出量) 等

事務局より、前回 (第1回) 協議会の振り返り、アンケート調査結果及び CO<sub>2</sub> 排出量の推計結果について説明。

#### (2) 脱炭素化の取り組み

熊本県 環境生活部 環境局 環境立県推進課より、産業部門の現状と課題、事業活動温暖化対策計画書制度等について説明。

### **(3) 脱炭素化の支援制度**

環境省 九州地方環境事務所 地域脱炭素創生室より、カーボンニュートラルに向けた環境省の支援策等について説明。

### **(4) 企業の取り組み**

株式会社 IHI より、アンモニアバリューチェーン構築の取り組みについて説明。

### **(5) 今後の検討事項**

事務局より、八代港 CNP 形成に向けた検討の方向性、第3回協議会に向けた今後のスケジュールについて説明。

### **(6) 意見交換**

構成員より示された主な意見は以下のとおり。

- ・脱炭素化に取り組む港湾が船社や荷主から選ばれるためには、取組みの無い港湾と区別される制度が必要。
- ・次世代エネルギー転換に対する行政支援等を示してもらいたい。
- ・次世代エネルギーの利用を検討するうえでは、貯蔵拠点からの供給手段などの整理が必要。

以上